

「施策」総括票

| | | |
|--------------|---|--------------|
| 施策展開 | 1-(5)-ウ | 文化コンテンツ産業の振興 |
| 施策 | ②文化資源を活用したコンテンツ及びビジネスの創造 | 59頁 |
| 対応する 主な課題 | ○文化の産業化にあたっては、守るべき伝統文化を大切に継承しつつ、エンターテインメント性など新たな魅力が備わった文化コンテンツを創造し、伝統文化と新しい文化が相乗効果を生み出していくことが重要である。 | |
| 関係部等 | 文化観光スポーツ部 | |

I 主な取組の推進状況 (Plan・Do)

(単位:千円)

| 平成24年度 | | | | |
|--------|--------------------|--------|------|---|
| 主な取組 | | 決算見込額 | 推進状況 | 活動概要 |
| 1 | 沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業 | 44,052 | 順調 | <p>○沖縄の文化等を活用したコンテンツを創出し、県の新たな成長産業としてコンテンツ産業を振興するため、2件の制作プロジェクトに対して投資ファンドによる制作資金の供給を行うとともに、事業者を対象としたハンズオン支援を行った。(1)</p> <p>※コンテンツ:インターネットやケーブルテレビなどの情報サービスにおいて、提供される文書・音声・映像・ゲームソフトなどの個々の情報のこと。</p> |
| 2 | 文化産業ビジネスモデル支援事業 | 9,613 | 順調 | <p>○沖縄の文化資源を活用した現代の消費者ニーズを踏まえた独創性の高いビジネスプランの事業化や、情報通信サービスやハイテク技術等の異分野・新技術との連携・融合による付加価値の高い商品・サービスの商品化に向けた取組を3件支援した。(2)</p> |

様式2(施策)

| | | | | |
|---|------------------|--------|------|---|
| 3 | 沖縄文化活性化・創造発信支援事業 | 76,661 | やや遅れ | ○プロジェクトマッピングを使った新しいナイトカルチャーを提供する事業などを採択し、文化施設を活用した新しい芸術鑑賞の機会を提供した。平成24年度は執行に着手したのが8月と遅かったため、関係団体への事業内容の理解及び周知が足りず、採択条件を満たす団体が少なかったため、目標を達成することができなかった。(計画値30件、実績21件)(3) |
|---|------------------|--------|------|---|

II 成果指標の達成状況 (Do)

(1) 成果指標

| 成果指標名 | | 基準値 | 現状値 | H28目標値 | 改善幅 | 全国の現状 |
|-------|-----------------|--|-----|--------|-----|--------------------|
| 1 | 文化コンテンツ関連産業事業所数 | 257事業所 (21年) | - | 282事業所 | - | 32,003事業所 (21年) |
| | 状況説明 | 経済センサスは5年に1回行われるため、本年度の値はないが、当該取組により一定の改善が見込まれる。 | | | | |

(2) 参考データ

| 参考データ名 | 沖縄県の現状 | | | 傾向 | 全国の現状 |
|--------|--------|---|---|----|-------|
| - | - | - | - | - | - |

III 内部要因の分析 (Check)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業に提案されるプロジェクトが映像系のものに集中していることから、産業の裾野を広げるためにも、ゲーム系やエンターテインメント系のコンテンツも含めて、コンテンツプロジェクト全体の組成促進が必要である。 ・沖縄文化活性化・創造発信支援事業において、独自に行ったPDCAにより、事業採択基準や実施方法等の課題が顕著になった。 |
|---|

IV 外部環境の分析 (Check)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄文化活性化・創造発信支援事業の実施(申請時含む)の際の文化関係団体の事務処理能力に格差がある。 |
|--|

様式2(施策)

V 施策の推進戦略案 (Action)

- ・沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業では従来のハンズオン支援に加えてパイロット版制作に対する支援措置等を行いながら、ゲーム系やエンターテインメント系のコンテンツも含めたコンテンツプロジェクトの組成に取り組む。
- ・沖縄文化活性化・創造発信支援事業における事業採択基準について明確化し、採択候補を精査したうえで審議にかけるなど、採択審査・支援のフローを見直す。
- ・文化団体等に対する沖縄文化活性化・創造発信支援事業の周知については、マスメディア及び関係団体への広報を通じて事業内容を周知し、事業内容の浸透を図るほか、公募の際に、説明会を実施し、理解を深めてもらう。また、当事業への申請を希望する文化関係団体に対し、採択・不採択に関わらず、申請時からフォローを行う。